

カラープリンターの運用を効率化

アローフィールド

- 西垣 千恵
- 小林 万優
- 森本 章子
- 宮田 洋平

業務改善の課題

広報には他部署も使用可能なカラープリンターが1台設置されているが、

課題 A

他部署の職員が遠方から来ている場合がある

現状把握 分析

利用者と一定期間の使用回数をリストアップ
当会内のカラープリンターの台数、設置場所を確認
他部署が使用可能なカラープリンターの有無を確認

課題 B

広報業務は、校正作業などで印刷枚数が多くなりがちである

現状把握 分析

毎月のコピー・出力枚数と費用を一定期間確認
使用枚数・費用の状況を部内で共有し、削減方法を検討

実施した取り組みと成果 A

カラープリンターのある所管に
他部署が使用してよいか確認

広報のプリンター予約があった際
近隣のプリンターを案内

**時間のロスを削減
業務の効率化**

実施した取り組みと成果 B

その印刷、
本当にカラーで出す必要がありますか？

カラー印刷 1枚 **15円**

↓ 印刷費は
約1/8 ↓

モノクロ印刷 1枚 **1.8円**

カラーとモノクロの単価を
記載したポスターを掲示



部内のPCの
プリンター初期設定を
モノクロに変更

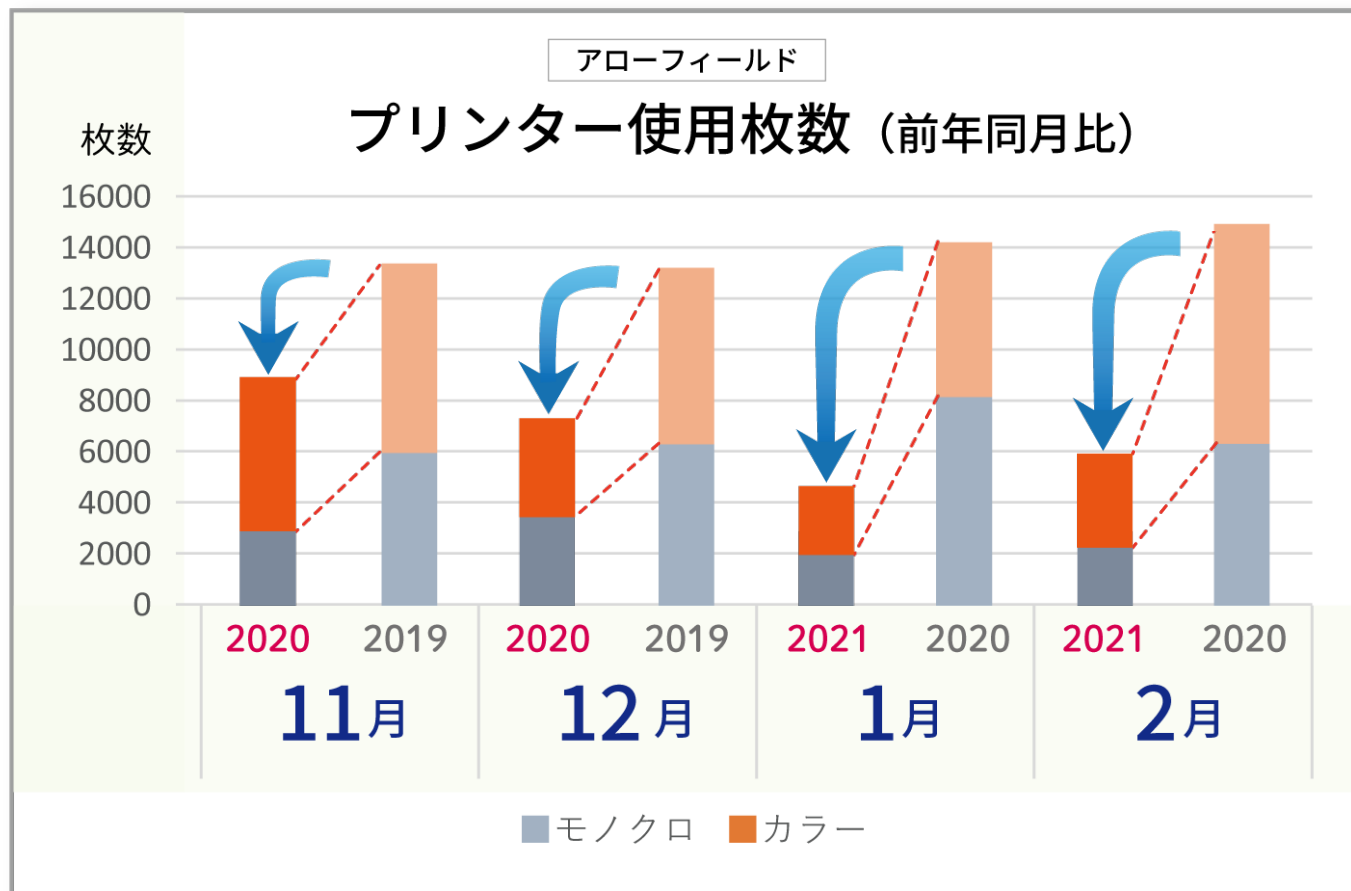


校正の際、原則印刷せず
モニター上で
確認するよう変更

職員のコスト意識を高め
ムダなカラー印刷を削減

モノクロでもよい書類を
カラーで印刷するムダを
防ぐ

印刷枚数が大幅に削減



改善後4カ月間の使用状況を確認

前年同月比
4カ月間で

使用枚数 約 **29,000** 枚
印刷費用 **220,000** 円以上

削減に
成功!

まとめ 今後の展望

運用を見直すことで、部署内外双方にメリットが得られた

日々の業務の中で
時間や資源のロスをなくすべく
一人一人が意識して行動する

可能な限りデジタル化を促進し
紙資源や出力費用の
削減に努める

さらなる業務効率UPへ

持続可能な社会の実現へ

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS